

サプリメントと医薬品の飲み合わせについて

現在、日本ではたくさんのサプリメントが売られています。本来の目的は「健康になるため」ですが、中にはお医者さんから処方されている薬との飲み合わせに注意が必要なものもあり、時には危険な症状が現れたりすることもあります。



52 寺子屋「おくすり塾」

基準薬局リスト

横手市

青山薬局 ☎0182-42-4003 Fax 42-0750
石田薬局 ☎0182-32-0069 Fax 32-9342
雄物川みよし薬局 ☎0182-22-3434 Fax 22-3435
オレンジ薬局横手店 ☎0182-36-3177 Fax 36-3178
鍛冶町さいた薬局 ☎0182-33-1751 Fax 33-1752
くら薬局 ☎0182-35-5630 Fax 36-3678
小池調剤薬局 ☎0182-33-0456 Fax 33-0457
さいた薬局 ☎0182-33-4814 Fax 33-1273
さいた薬局よこて町店 ☎0182-33-6662 Fax 33-0202
下田薬局 ☎0182-32-0583 Fax 32-0583
たんぽぽ薬局 ☎0182-35-5221 Fax 35-5222
にしはら薬局 ☎0182-42-3505 Fax 42-3512
ネノヒ薬局 ☎0182-32-2520 Fax 32-2521
橋本薬局 ☎0182-22-4149 Fax 56-2188
平鹿調剤薬局中央店 ☎0182-33-2272 Fax 33-3164
ヤナギ薬局 ☎0182-22-3013 Fax 22-4200
やまさ薬局 ☎0182-32-2739 Fax 32-8934
横手南薬局 ☎0182-32-2422 Fax 33-6064

湯沢市

うちだて調剤薬局 ☎0183-78-0080 Fax 78-0081
雄勝調剤薬局 ☎0183-72-3210 Fax 79-6550
小町堂薬局 ☎0183-52-4264 Fax 52-4782
つるだて薬局 ☎0183-72-3813 Fax 72-3814
ユザワ薬局 ☎0183-73-3312 Fax 72-0777

雄勝郡

静寿堂薬局 ☎0183-62-0121 Fax 62-0122



処方せん公文書の有効期限は
処方日を含めて4日間です。

秋田県薬剤師会
秋田市千秋久保田町6-6 TEL.018-833-2334
E-mail info@akiyaku.or.jp
http://www.akiyaku.or.jp

イチヨウ葉エキス

このサプリメントには血液の中の血小板に作用して血流を良くする働きがあるといわれて使用されていますが、血栓予防薬と一緒に飲むと出血傾向が高まります。鼻血などの軽い症状ならともかく、脳内出血などの重大な症状を引き起こす恐れがあるので注意が必要です。

◆併用が必要な血栓防止薬
バイアスピリン、バファアリン81mg、パナルジン、プレタール、ワーファリンなど

このお茶は食事で摂取した糖

グアバ茶ポリフェノール

これは降圧作用を目的とするサプリメントですが、同様な作用を持つた降圧剤と併用すると降圧作用が増強される恐れがあり、

このお茶は食事で摂取した糖

ラクトトリペプチド、 かつお節オリゴペプチド

◆αグルコシダーゼ阻害薬
ベイスン、グルコバイ、セイブル

これは降圧作用を目的とするサプリメントですが、同様な作用を持つた降圧剤と併用すると降圧作用が増強される恐れがあり、

青汁、クロレラ、納豆加工食品

◆併用を避ける降圧剤

インヒベース、エースコール、カプト
リル、コナン、コバシル、タナトリル、
レニベース、ロングエスなど

青汁、クロレラは野菜不足の解消に、納豆加工食品は主に血栓予防を考えて摂取することが多いサプリメントのようですが、これらを併用すると効果が打ち消されてしまう薬があります。

◆併用を避ける血栓予防薬
ワーファリン

このお茶は食事で摂取した糖

類の吸収を抑え、血糖値の上昇を抑制するため、糖尿病の予防に有効とされています。

しかし、糖尿病治療薬であるαグルコシダーゼ阻害薬という薬を併用すると、作用が強く現れ、多数の糖尿病薬を併用している方では低血糖を起こす恐れがあります。

◆併用を避ける降圧剤

急激に血圧が低下してふらつきや立ちくらみなど、循環器系に影響が出る恐れがあります。

◆併用を避ける降圧剤

インヒベース、エースコール、カプト
リル、コナン、コバシル、タナトリル、
レニベース、ロングエスなど

この薬は血栓予防薬の中でも特に効果の高いものですが、それを弱めるために血栓ができやすくなってしまいます。

この薬は血栓予防薬の中でもだけ血液をサラサラに保つ必要のある方が飲む薬ですので併用には注意が必要となります。

もし薬とサプリメントの飲み合せに不安をお持ちの方は、その相談窓口としてぜひ薬局をご利用ください。また、薬局を訪れる際は「お薬手帳」に現在飲んでいるサプリメントを書き添えていただけると幸いです。

(角館オープン薬局 渡部雅子)

イチヨウ葉エキス

このサプリメントには血液の中の血小板に作用して血流を良くする働きがあるといわれて使用されていますが、血栓予防薬と一緒に飲むと出血傾向が高まります。鼻血などの軽い症状ならともかく、脳内出血などの重大な症状を引き起こす恐れがあるので注意が必要です。

◆併用が必要な血栓防止薬
バイアスピリン、バファアリン81mg、パナルジン、プレタール、ワーファリンなど

類の吸収を抑え、血糖値の上昇を抑制するため、糖尿病の予防に有効とされています。

しかし、糖尿病治療薬であるαグルコシダーゼ阻害薬という薬を併用すると、作用が強く現れ、多数の糖尿病薬を併用している方では低血糖を起こす恐れがあります。

◆併用を避ける降圧剤

急激に血圧が低下してふらつきや立ちくらみなど、循環器系に影響が出る恐れがあります。

◆併用を避ける降圧剤

インヒベース、エースコール、カプト
リル、コナン、コバシル、タナトリル、
レニベース、ロングエスなど

この薬は血栓予防薬の中でも特に効果の高いものですが、それを弱めるために血栓ができやすくなってしまいます。

この薬は血栓予防薬の中でもだけ血液をサラサラに保つ必要のある方が飲む薬ですので併用には注意が必要となります。

もし薬とサプリメントの飲み合せに不安をお持ちの方は、その相談窓口としてぜひ薬局をご利用ください。また、薬局を訪れる際は「お薬手帳」に現在飲んでいるサプリメントを書き添えていただけと幸いです。

(角館オープン薬局 渡部雅子)

寺子屋「おくすり塾」

